

2022 年度 専修学校クラーク高等学院天王寺校 事業報告

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

(担当者：校長 市田 潤)

●2022 年度在籍者数 (2022 年 5 月 1 日現在) (単位：名)

学科	高等課程
	国際総合学科
入学定員	160
収容定員	480
1年生	83
2年生	54
3年生	77
計	214

1. 2023 年度入学生 募集活動 入試状況 (単位：名)

学科	受験者数	合格者数	入学者数
国際総合学科	90	88	83

2. 2022 年度に実施した新たな事業内容の結果と 2023 年度への課題

項目	事業内容	2023 年度への課題
(1) 総合進学コースの カリキュラム見直し	総合実践の教育内容を見直し、企業 と連携した PBL 学習（商品開発）を 展開。	商品開発プロジェクトにおいて、 中心となり関わる生徒が一部生徒 に限られていた。全生徒が関われ るよう連携先の開拓を進める。
(2) EdTech 教材の活用 とコーチングによる学 力の伸張	EdTech 教材を活用した個別の学びと 協働的な学びの授業スタイル作り。	EdTech 教材の活用に囚われること なく、生徒個々に最適な学びを提 供。授業スタイルの確立を目指す。

3. 資格取得状況 (単位：名)

資格名	受験者	合格者	合格率
(1) 英語検定	222	82	36.9%
(2) 数学検定	14	7	50.0%
(3) 漢字検定	18	8	44.4%
(4) 日本語検定	7	6	85.7%
(5) 世界遺産検定	—		
(6) 基礎簿記検定	9	7	77.8%
(7) 情報処理検定（表計算）	30	19	63.3%
(8) 文書デザイン検定	12	9	75.0%
(9) ワープロ検定	10	5	50.0%
(10) ICT プロフィシエンシー検定	9	9	100.0%
(11) ニュース時事能力検定	6	5	83.3%
(12) ピアアシスタント認定試験	81	51	63.0%

※受験者数については年間の延べ数（複数受験の場合は再カウント）。

4. 主な進学・進路先

大阪教育大学・同志社大学・大和大学・近畿大学・関西外国語大学・龍谷大学・京都橘大学・四天王寺大学・大阪大谷大学・桃山学院大学

5. 課題と改善策

- (1) 大学進学率：36.5%／目標 60%（前年 58.1%）、進路決定率：74.3%／目標 95%（前年 95.3%）
- (2) 進路指導担当の育成と 3 か年進路指導計画の作成・実施。
- (3) 模試の活用による生徒の学力の正確な把握と第二・第三志望まで含めた進路先の絞り込み。

6. その他特筆すべき事業成果

- (1)学外コンテスト：English Central Award2023 優勝
- (2)学外発表：Change Makers Fes 2023（東京ドームシティホール）での成果発表
- (3)コース活動：企業連携にて知育玩具を企画・開発、商品化

以上